

事業者用 トイトイトイ到津2号館 評価表

令和 7年 11月 実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別活動および集団活動が円滑に行えるスペースを確保し、子どもの特性や活動目的に応じた環境整備を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用人数に対して多く職員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		現在、身体不自由の利用児童はいないものの施設内に小さな段差に配慮し、移動時には職員が引率するなど安全面を意識した環境づくりを行っている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善や活動についての会議は社員を中心に実施している為パート職員の意見が反映されにくい状況がある。今後は、パート職員も参加しやすい形で会議や意見収集の機会を設けていく。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1回事業所評価を実施し、保護者の意向・要望を把握し改善に活かしている。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部講師による指導を受けた後、その結果を職員間で共有、協議し具体的な業務改善につ反映させていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部講師による定期的な研修を実施するとともに、職員のスキル向上を目的として、必要に応じて社外研修へも参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			標準化されたアセスメントツールの使用と保護者からの聞き取りを組み合わせることで、多角的な視点を統合し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した計画立案に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			「S-M社会性能力検査」を年に1回実施している。また未就学児においては「KIDS」を活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で活動の立案を行っている。活動や行事ごとに担当職員を決め、企画書を作成し実施後に振り返りを行っている。
		活動プログラムが固定化しないよう	○			職員間で定期的に振り返りと見直しを行い、季

適切な支援の提供	12	活動プログラムの作成に十分な工夫しているか	○			節行事や体験行事など新たな活動を取り入れることで支援内容の充実に努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動時間・利用児に合わせたプログラム内容を日々設定し支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動・集団でのレクリエーション活動・少人数でのグループ活動を組み合わせ、年齢や学年に応じて難易度や内容を変えながら計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼にて活動・支援内容・役割分担等を含めた確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼にてその日の振り返りを行い、保護者からの情報の共有を行い改善につなげている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか	○			児童の活動参加状況や様子を詳しく記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			実施期間内に実施しており、必要に応じて見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			日常生活動作の習慣や自立支援・季節に合わせた活動・自己選択できる活動を取り入れている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者・保育士が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			主に送迎時に先生と直接情報交換・引継ぎを行い緊急時には電話や訪問により対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			連携体制を整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			同事業所内で児童発達支援から放課後等デイサービスに移行する為、就学前から保育所、幼稚園とは情報共有を行っている。また到津1号館に移行時には密に情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	未就学児・小学生低学年が在籍している為対象者がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			現在できていない為、今後はセンター開催の研修等への参加を検討していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		今後検討していく。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後検討していく。
		日頃から子どもの状況を保護者と				気になることがあれば送迎時やHUG・電話にて

連携	②⑧	伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			迅速に保護者へ報告し、情報共有を行っている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		外部講師による保護者向けの講演会・個別相談会を行っている。 「S-M社会生活能力検査」の結果でご家庭での支援が必要な時は、受け止め方や支援方法等を伝え、共通理解に努めている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時の重要事項説明の際に行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者会は行えていないが、保護者からの電話や送迎時等で助言と支援を行っている。 外部講師による個別面談会を行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会を企画したが保護者の出席が少なく、中止した。今後日曜日にて保護者交流のイベントを実施予定。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情には管理者・児童発達支援管理責任者が迅速に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月HUGにて行事予定を保護者にお知らせしている。インスタグラムでのストーリーでは、その日の活動の様子をタイムリーに公開、もしくは後日投稿しており子どもたちの活動や取り組みを保護者が確認出来るようにしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関し毎月活動個人情報に関しては、紙の書類は施錠し管理している。必要なくなった書類はシュレッダーで破棄している。データに関してもパスワードの必要なクラウド上に保管している。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童の特性に応じて、わかりやすく流れを説明したり、視覚で情報を取り入れられるように工夫している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	実施できていない為、今後検討していく。
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルの策定はしているものの、保護者への周知が不十分である為、今後改善していく必要がある。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的実施しているが、今後は様々な災害に備えた訓練内容の充実を図る。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部講師による定期的な研修を実施している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し	○			契約時の重要事項説明の際に行っている。 個別支援計画書に記載している。
④③	食物アレルギーのある子どもについて、	○			医師の指示書は提出はしてはいるが、医師の指示を保護者に確認し対応している。	

	医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書に基づく対応がされているか
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット発生時は報告書を作成し共有しているが、頻度が増えるように改善していく必要がある。